

Table with 5 columns: 事務事業名, 政策名, 施策名, 基本事業名, 所属部, 所属課, 担当名, 予算科目. Includes details for school lunch center operations.

1 現状把握の部

(1) 事業概要

Table with 3 columns: ①事業期間, ②事業の内容, ③開始したきっかけ. Details on implementation period and reasons for starting.

(2) トータルコスト

Table showing cost breakdown: ①事業費の内訳 (概要), ②延べ業務時間の内訳 (業務の流れ等), and a summary table for total costs (A+B).

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

Table for ① 主な活動 (Main Activities) and ⑤ 活動指標 (Activity Indicators). Lists activities and their corresponding metrics.

Table for ② 対象 (Targets), ③ 意図 (Intentions), and ⑦ 成果指標 (Outcome Indicators). Details on target groups and performance metrics.

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table with 3 columns: ① 事務事業を取り巻く状況, ② この事務事業に関する改革改善の取り組み経緯, ③ この事務事業に対して関係者からの意見や要望.

事務事業名	学校給食センター運営事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↘ 学校給食センターは、安全安心でおいしく魅力ある給食を、成長期にある児童生徒、園児に提供することにより心身の健全な育成と食教育につながる。 「ふるさとを愛し、心豊かでたくましく、未来を切り拓くひとの育成」に、この事業は結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↘ 小中学校は義務教育であり、学校給食法第4条に「義務教育諸学校の設置者は、当該義務教育諸学校において学校給食が実施されるように努めなければならない。」とある。市が実施主体として、学校給食を実施し提供することは妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↘ 学校給食法により、対象となる市内児童生徒・園児へ学校給食を実施し提供することは適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↘ 児童生徒、園児に、より安全安心でおいしく魅力ある給食を提供するために、衛生管理の徹底または、毎日の学校給食を「生きた教材」として、子どもたちの食育(食の大切さや文化、栄養のバランスなどを学ぶ)に役立てるよう更なる充実を目指す。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↘ 施設の統合等と連動するため、この事業を廃止・休止した場合には、児童生徒・園児への給食提供が困難となる。保護者へ負担増につながる。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↘ 類似事業はなく、市が責任を持って実施しなければならず他に手段がない。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↘ 調理業務を委託することで、事業費の削減につなげることができる。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か？成果を下げずに正職員以外や委託でできないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↘ 調理業務を委託することで、人件費の削減につなげることができる。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↘ 実食数により給食費を徴収しており公平・公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市が実施主体として、市内児童生徒、園児に学校給食の実施と提供をした。学校給食で使用する野菜は、安全・安心で生産者の顔の見える地元野菜を優先して使用し、平成23年度実績で地元野菜使用割合は約39.5%であった。今後、食育を推進する上で地産地消は重要である。安全安心な給食を提供するため、衛生管理の徹底に努めることができた。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
直営方式から委託方式へ変更したところであるが、調理業務等の評価を行っていく必要がある。																							